



ほり ぐち じゅん や  
堀 口 順 也

こうめいとう きいんだん  
公明党議員団

## 東京オリンピック・パラリンピックに向けて

**問** 2018年に三重県で高校総体、2021年に三重国体が開催されることも踏まえ、東京オリンピック・パラリンピックに向けた環境整備を強く望む。

障がい者に優しく使いやすい施設は、子どもたちや高齢者にとっても、優しく使いやすい施設になると考える。

津市産業・スポーツセンターのバリアフリー化、野外競技場の整備の考えは。

**答** 津市産業・スポーツセンターは、競技スポーツのみならず、誰もが快適な施設環境のもとでスポーツに親しめる施設を目指しており、津市身障者福祉連合会をはじめ、津市聴覚障害者福祉協会や津市視覚障害者協会からのご意見やご要望を踏まえ、バリアフリー新法や県ユニバーサルデザイン条例の整備基準に適合した安全で安心して利用できる施設整備を行う。

また、野外競技場については、津市総合計画後期基本計画において、屋外型スポーツ施設の整備を検討していくことを明記しているが、当該施設は、大規模な事業費を伴う大きなテーマであることから、まずは、津市産業・スポーツセンターを完成させた後、財政的な余力等を整理し、引き続き検討していく。

## ●その他の質疑・質問●

- 障がい者の雇用の促進及び安定を図るため、事業主が障がい者の雇用に特別に配慮をした特例子会社の推進は
- 子どもの読書活動に欠かせない学校図書館司書の拡充は
- 朝読運動の状況は
- 公民館は地域活性化に有効な施設だと考えるが、現状は
- 鳥獣被害の対策強化について



▲オリンピック・パラリンピック選手の育成環境の整備を



かわ さき しょう じ  
川 崎 正 次

けんとうくらぶ  
県都クラブ

## 主要道路の整備進捗情報について

**問** 津市内の新設主要道路の工事着手の箇所数は。

また、主要道路の代表である中勢バイパスの整備促進については、津市のホームページの「市長が語る津市政」を開けば、よくわかる事業内容となっている。

そこで、市民の関心が高まる工事着手後の新設道路の進捗状況や課題を市ホームページで公表してはどうか。

**答** 平成26年2月末現在、工事に着手している新設主要道路は、国においては中勢バイパス、県においては長野峠バイパスほか8箇所、市では上浜元町線ほか7箇所に着手しており、合わせて18箇所となっている。

市内における国道や県道の取り組み状況については、市ホームページの「市長が語る津市政」に掲載しているが、平成26年7月頃をめどに、市道を含めた主要道路事業等の工事の進捗状況を各路線ごとにお知らせできるように、関係部署と調整し、市ホームページに掲載していく。

さらに、進捗の課題等については、周辺道路の交通安全対応や工事実施時期の地元調整などに時間を要していることなど、コメントも併せて掲載したいと考えている。

## ●その他の質疑・質問●

- 香良洲高台防災公園の整備計画と進捗状況、有効活用策は
- 海拔標高を市域幅広く展開を
- 広域獣害対策連絡協議会の取り組みと成獣と幼獣の新報償費の内容は
- 新しいごみ処理体制について
- 団地の共同汚水処理施設の帰属について、これまでの対応とメリット・デメリットと今後の取り組みは など



▲早期の開通が待ち望まれる工事の「五軒町バイパス」